

産業衛生学専攻博士前期課程への入学を希望される方へ

災害産業保健学領域

災害産業保健センター（立石清一郎教授）が中心となって指導する研究

- 産業生態科学研究所災害産業保健センターが保有する過去の災害時(福島原発、人吉球磨地区豪雨など)における労働者の質問紙調査等による疫学研究
- 産業生態科学研究所災害産業保健センターが保有する今後新規に発生する災害時の労働者の質問紙調査等による疫学研究
- 大学院生自身の所属する企業等の災害時の労働者の健康情報を用いた疫学研究
- 災害産業保健をテーマとしたフォーカスグループインタビュー等を用いた質的研究
- 災害産業保健の社会実装研究

2. 受け入れ要件の目安

一般入学者および週1日程度の対面指導が可能な社会人入学者については、受け入れ要件はありません。

一方、主にリモートでの指導を前提とした社会人入学を希望される場合、2年間の修学期間で必要な成果を確実に上げるために、以下を受け入れの目安としています。

以下の項目のうち、2つ以上の項目を満たすこと

- 想定される研究を行うことができるフィールドを確保できている。
- 想定される分析手法を理解している。
- 何らかの学术论文を執筆した経験がある。

問い合わせ先：災害産業保健センター 代表メールアドレス j-saigai@mbx.med.uoeh-u.ac.jp
--